



安心して生まれ、育ち、暮らせるふるさと生駒をつくろう

市議会議員として 調査・質問・提案しました！

一般質問で取り上げたテーマ

- 2015 生駒市立病院 / いこま国際音楽祭 / 病児保育
- 2016 乳幼児健診 / 熊本地震 / 生駒市立病院 / 救護所設置訓練 / 子どもの見守り / がん検診
- 2017 2歳児死亡事案
- 2018 在宅医療・介護 / 熱中症 / ACP / 市民主体のまちづくり



委員会調査

- 2015 幼稚園・保育園連携（習志野・町田）
 - 2016 高齢者交通費助成（玉野・福山）
 - 2017 健康と福祉の視点から考えるまちづくり（多摩・町田）
 - 2018 がん予防（大和・荒川区）
- ()は視察した市や区。取組を学び、委員長として報告書を作成、提案しました。

市議会を代表して、医療施策や病院づくりについて話し合いを重ね、意見を述べました。

3期目は生駒市議会を代表して奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員や生駒市病院事業推進委員会委員を務めました。広域連合議会ではデータに基づく健康長寿施策推進やACPの活用を要請、病院事業推進委員会では市立病院の医師会入会を要請しました。

臨床医の経験を活かして、県や市に意見を届けました。

奈良県地域医療構想調整会議、長寿医療制度懇話会、奈良県がん予防対策推進委員会、生駒市立病院管理運営協議会、生駒市医療介護連携ネットワーク協議会などを傍聴し、医療・介護における課題や取組などを確認し、県や市に意見を届けました。

市立病院について皆さんの疑問に答えました

- 2016 院長・形成外科部長出席
- 2017春 院長・形成外科部長・副技師長出席
- 2017秋 市長・院長・皮膚科医出席

議員有志で報告・懇談会を開催。報告(議員)・講演(出席者)の後、会場の皆さんと意見交換しました。

ACP Advance Care Planning アドバンス・ケア・プランニング

将来の医療やケアについて、患者さんを主体に、家族や医療・ケアチームが、繰り返し話し合い、本人の意思を共有する取組。厚労省は“人生会議”の愛称で広めようとしています。



何よりも命と健康を守る、そんなまちをつくりたい！

子どももお年寄りも だれも いじめや虐待で命を落とすことのないまち

昨今、子どもやお年寄りが虐待により命を落とすという悲しいニュースが後を絶ちません。私が大学病院に勤めていた10年間に虐待と判断された子どもは1人だけでした。生駒総合病院でたくさんのお年寄りを診察しましたが、虐待を受けたお年寄りはおられません。いじめや虐待のないまちをめざします。



↑ 私のめざす“安心医療のまち”は

- 救急車がすぐに最適な病院に運んでくれる
- 安心して子どもを産み育てられる
- 信頼できるかかりつけ医がいる
- かかりつけ医・病院・専門医が良好に連携
- 病気の早期発見・早期治療をまちあげて行う
- がんになっても仕事を続けられる、学校に通える、自分の希望する生活ができる
- がんになっても、病気になっても、障がいを持って、一人じゃない、支えがある
- 本人の意思を尊重した医療や介護が受けられる
- 治療を受けながら自分らしい生活ができる
- 安心して自分の人生を終えることができる

市立病院を最大限活かす 安心医療のまち

生駒総合病院が閉院し、救急・小児・災害医療など地域医療について考えるようになりました。↑

市立病院を最大限活かして、そんなまちをつくりたいと思っています。

安心して生まれ、育ち、暮らせるふるさと生駒をつくろう

いのちより
大切なものはない！

市立病院を最大限活かす安心医療のまち
子どももお年寄りもいじめや虐待で命を落とす
ことのないまち　をつくりたい

生駒市議会議員（3期）　元生駒総合病院医師

伊木まり子 市政報告会

日時；3月2日(土) 15時～16時30分
会場：セイセイビル 401

生駒市元町1丁目6-12 ☎ 73-0500

